

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要(平成19年平均)

主なポイント

[前年比でみて]

- ・ 現金給与総額は0.5%減少
- ・ 総実労働時間は0.7%減少
- ・ 常用労働者数は1.6%増加

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の月間現金給与総額は、全規模の調査産業計では306,530円で、前年比0.5%減となった。(規模30人以上では、355,536円、前年比0.8%減)

(1) 所定内給与

全規模 231,305円、1.5%減
規模30人以上 257,195円、1.5%減

(2) きまって支給する給与：所定内給与と超過労働給与をあわせたもの

全規模 248,705円、0.6%減
規模30人以上 282,337円、0.1%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
複合サービス事業 9.2%増、飲食店、宿泊業 5.3%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
金融・保険業 5.7%減、建設業 2.1%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模 57,825円
規模30人以上 73,199円

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模 0.3%減

2 労働時間の動き

一人平均月間総実労働時間は、全規模の調査産業計では151.5時間で、前年比0.7%減となった。(規模30人以上では、155.7時間、前年比0.1%減)

(1) 所定内労働時間

全規模 141.3時間、0.7%減
規模30人以上 143.0時間、0.2%増

(2) 所定外労働時間

全規模 10.2時間、2.0%減
規模30人以上 12.7時間、4.3%減

・所定外労働時間が増加した産業(全規模)

不動産業 10.9時間、65.2%増

サービス業(他に分類されないもの) 12.0時間、38.4%増

・所定外労働時間が減少した産業(全規模)

建設業 9.0時間、18.7%減

建設業 9.0時間、18.7%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計では1,613,593人で、前年比1.6%の増となった。そのうち、パートタイム労働者は429,393人で、26.6%(男性労働者のうち14.0%、女性労働者のうち42.8%)を占めており、この比率は前年から変化はなかった。

・産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業 75.6%

卸売・小売業 41.3%

サービス業(他に分類されないもの) 24.5%

*注意 ・増減率についてはすべて前年比とする。